NO.960

PHOTO MEMORY フォトメモリー

1 2月5日～7日。アイスキャンドルと氷像で飾る「光と氷のオブジェ」が千歳川河畔で行われました。幻想的な淡い氷の光が会場を温かく包み込み、訪れた市民を和ませていました。

2 2月7日。「千歳・支笏湖氷濤まつり」のメーン行事のひとつである「支笏湖ダイナミックナイト」が開催されました。和太鼓演奏の後で行われた打ち上げ花火は、夜空に大輪の花を咲かせ、氷像を七色に染めていました。

3 2月11日。「ちとせホルメンコーレンマーチ」が青葉公園などを会場に行われました。快晴の中、参加者たちは一斉に白銀の林間コースへ飛び出していきました。

4 2月11日。生産者と消費者が交流する「千歳・食と農の交流会」が市内のホテルで開かれました。会場には千歳の農業者の料理などが並び、参加者は「おいしい」と言いながら試食を楽しんでいました。

5 2月15日ほか。バンクーバー五輪女子スピードスケートに出場の穂積選手を応援する会が武道館などで行われました。「団体追い抜き」で銀メダルを獲得するなど各レースに大健闘の穂積選手にたくさんの声援が送られました。

壁ぎわ広報室から

■最近、「脳科学」に凝って（こ）います。「心」は脳のどこで生まれるか、「記憶」はどのような仕組みかなど各国で研究が進められています。将来、寝ているときに見る「夢」の映像化が可能になるそうです。妻に見せられない「夢」がバレてしまうかも？　さ

■取材で訪れた国際線ターミナル。誰もいないロビーや商品のないお店。まもなく迎えるオープンに向けて緊張感が漂い、自然と気持ちが高まりました。いつかここから海外に飛び立つ日を夢見て、私もまずはパスポートを取得します。＜

2月10日撮影

■今月の表紙

3月26日（金）にオープンする新千歳空港国際線ターミナルビル。床に木材を使用したほか、ガラス窓をたくさん使い自然光が入りやすくした明るい空間が特徴です。年間最大100万人の利用者に対応できます。たくさんの旅行客やビジネス客でにぎわうことでしょう。

広報ちとせ（第960号）平成22年3月10日発行
■発行・編集／千歳市企画部広報広聴課
〒066-8686　千歳市東雲町2丁目　☎(24)0104　FAX(22)8852
■市のホームページアドレス http://www.city.chitose.hokkaido.jp/
■印　刷／千歳印刷株式会社

■この広報は再生紙と大豆インキを使用しています。
■視覚に障がいのある方用の「音訳」「点訳」の広報もあります。詳しくは、☎(21)9021まで。